

仰臥位チェックリスト

【両上肢外転固定を想定した必要物品】

手術台 (1) 上肢台 (2) 体圧分散寝具 (体位に合わせて必要数)
 頭部枕 (1) 上肢固定帯 (2) 下肢固定帯 (必要数)

脊柱・体幹		☑
①	脊柱を一直線にしている (患者の身体を手術台の中央にする)	
頭部・頸部		
②	後頭部を体圧分散している	
③	頸部を屈曲・伸展・回旋・側屈0° にしている	
④	頸部伸展位の伸展を最大20° 以下にしている	
⑤	頭部と枕は密着している (頸椎垂脱臼予防)	
肩・上肢 (外転固定の場合)		
⑥	手術台と上肢台に段差がない	
⑦	肩関節の外転を90° 以下にしている	
⑧	肩関節を軽度水平屈曲位 (水平内転位) (5° 程度) にしている	
⑨	肘関節を軽度屈曲 (5-10°) にしている	
⑩	上肢台で肘関節内側上顆 (尺骨神経) を圧迫していない	
股関節・下肢		
⑪	股関節を屈曲15-30° 、外転0-10° にしている	
⑫	膝関節を軽度屈曲 (10° 程度) にしている	
⑬	固定帯や股関節の外転などにより腓骨小頭を圧迫していない	
⑭	足関節の底屈45° 以下、背屈20° 以下にしている	
⑮	踵部を除圧している	
共通項目		
⑯	シーツのしわを伸ばす (背抜き、置き直し)	
⑰	爪やモニターコード・輸液ルート・カテーテル類による、皮膚の直接圧迫がない	
⑱	固定帯や離被架による皮膚・神経圧迫がない	
⑲	体圧分散寝具を用い、全身の受圧面積を広くしている	
⑳	手術台と上肢台のアクセサリ接続部は固定されている	
㉑	上肢台の外転角度調整レバーは固定されている	
㉒	体位確認・調整時は適宜、背抜き・置き直しの実施と①～㉑の観察を実施する	